



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

川崎市子ども・若者応援基金

令和4年度の実績紹介



ご寄附
ありがとう
ございます

令和4年度は、
多くの個人、企業、団体の応援・後押しにより、
169,521,487円を積み立てることができました。

(基金残高 (令和5年12月1日時点) 3億790万1237円)

※積立額には、川崎市競輪事業及び神奈川県川崎競馬組合競馬事業の収益も含まれます。



応援・後押しを受けた子どもたちの声をぜひ御覧ください。

未来につながる、子ども・若者の応援・後押し

置かれた環境によって
学習機会に差があるのは、
何か違う気がする。



色々とチャレンジして、
成功も失敗も、
体験したらいいと思う。



機会格差の解消

挑戦の後押し

夢や目標を持つ川崎の子ども・若者の応援

令和4年度は「機会格差をなくす取組」と「子ども・若者の挑戦の後押し」の2つの柱で4つの応援を行い、合計44,401,976円を活用しました。



機会格差をなくす取組

① 社会的養護奨学給付金

令和4年度実績 決算額：16,361,000円 事業対象者：28人



里親家庭や児童養護施設等の退所者等を対象に、大学等進学時の奨学金や資格取得に要する経費に対し、給付金を支給しました。

大学等進学奨学金	大学等の学資に充てるための給付金 (国公立大学等：月額3万円、私立大学等：月額5万円)
資格取得給付金	一般教育訓練講座の受講経費に対する給付金 (対象講座の修了に必要な入学料、受講料、教材費)

私は川崎市の奨学金を頂いて現在かねてより志望していた大学へ行き、友人とルームシェアもしながら充実した毎日を送る事ができています。これからは、大学で学んだ知識をさらに深め社会に貢献できるような大人になりたいです。(大学2年生)

私は現在看護大学に通わせていただいています。奨学金のおかげで学業に集中することができ、とても助かっています。看護師の資格を取るためにこれからも勉学に励み、社会に貢献できるように頑張ります。(大学2年生)

川崎市社会的養護奨学給付金を受給させて頂いたことで、勉学に集中して取り組むことができたと感じた4年間でした。年度末には国家試験が控えているため、気を抜かず精進していきたいです。(大学4年生)

私は今年の4月に歌とダンスの専門学校に進学しました。給付金を活用する事で学校に通う事ができ、好きなダンスについて学ぶ事ができています。アーティストになる夢を叶える為にこれからも精進していきます。(専門学校1年生)

今年度から社会人になり、愛玩動物看護師として働いております。専門学校に通っていた3年間、奨学金にはすごく助けられました。本当にありがとうございました。(社会人1年目)

※学年はコメント提出時のものです。



機会格差をなくす取組

この度は、私たちに奨学金を給付して下さい本当にありがとうございます。現在、私は大学3年になり小中高の教員免許取得へ毎日大学に通い多くの学びを受けています。また、就職活動も並行して行っていて人材紹介会社を軸として就職活動を進めております。将来、どんな形でも困っている人を助ける仕事をしたいと考えています。私たちに奨学金を給付して下さいのように私も出身施設や福祉関係の団体に恩返しをしたいと思っております。改めまして本当にありがとうございます。(大学3年生)

私は現在四年制大学に通っており、法律を専攻しております。将来は、警察官になる事を目標として日々精進して学んでおります。大学で法律を学んでいる事で、論理的思考力や規範的判断力が少しずつ養われてきているように思われます。奨学金支給により、大学に通えて大切な事を学ぶ事が出来たので、心より感謝しております。(大学2年生)

② 学習支援費

令和4年度実績 決算額：12,234,711円 事業対象者：70人



里親家庭や児童養護施設等の児童に対して、児童の個性に応じた学習支援を行うための費用を支給しました。

地域人材・NPO法人等を活用	団体実施の学習支援を利用する場合や施設等に招いて学習支援を行う場合の経費
教材等を活用	里親や施設で、市販の教材等を活用して学習支援を行う場合の経費
塾及び家庭教師	塾や家庭教師を利用する場合の経費

私は中学2年生の11月から塾に通わせていただいております。吹奏楽部の活動も終わったので、これから本格的に高校受験に向けて頑張っていきます。ご支援ありがとうございます。(中学3年生)

私は中学校1年生の2月から通塾しています。社会と数学の2教科を学んでいます。おかげさまで成績を3から4にあげることができました。来年の高校受験に向けてますます頑張ろうと思っています。(中学2年生)

授業の時間だけでは勉強についていくことが難しく、塾に通わせていただくことになりました。塾に通い始めたことで授業の内容を理解することができ、部活との両立も頑張っていけそうです。来年は受験の年になるので、これまで以上に頑張っていきます。(中学2年生)

塾に行ってから自主的に勉強をする機会が増えました。今までは学校の勉強を復習することがほとんどありませんでしたが、復習することで勉強を面白いと思うようになりました。これからも頑張ります。(中学1年生)

塾に通うようになってから苦手な教科や勉強を克服することが出来ました。克服できたことで、自ら学習しようという気持ちが出てきました。ありがとうございます。これからも頑張ります。(中学1年生)

私はこの学習支援費を使って塾に通わせて頂いております。中学2年生の頃と比べて、テストの点数が伸び内申も上がりました。また、志望校の合格判定も少しずつ良くなっているので、最後までより高い内申を取れる様に頑張ります。(中学3年生)

③ Stanford e-Kawasaki

令和4年度実績 決算額：10,736,000円 事業対象者：20人（市立川崎・橘高校生徒）



スタンフォード大学の国際異文化教育プログラム（SPICE）と連携し、「多様性」と「アントレプレナーシップ（起業家精神）」をテーマに、高校生向けのプログラム「Stanford e-Kawasaki」を開講しました。約半年間、事前課題の提出、ゲストスピーカーによる講演、グループディスカッションを繰り返し、最後は自ら選んだ研究テーマのプレゼンテーションを行いました。なお、プログラムは、全て英語で実施しています。

高校の課程では学ぶ機会の乏しい事柄に関して、考察し自らの意見を共有する良い機会になった。今後は、英語の技能により磨きをかけ、また意見交換においても理解を促進するような工夫を探索してゆきたい。

（高校2年生）

講義を重ねるにつれて英語を話すことに抵抗がなくなり、最初は気まずかったグループミーティングも楽しくなってきた。講義内容はとても興味深く、自分の視野を広げるものになっていて、普段の学校の授業では決して聞くことのできない話が聞けた。この経験を活かして世界へも目を向けられるような大人になりたい。（高校2年生）

Stanford e-Kawasakiを受講して良かったなと思っています。たくさんの素晴らしい講師の方に出会うことができたのがそう思える大きな理由の一つです。シリコンバレーについて学んで興味を持ったので、今後自分の目でシリコンバレーを見て来ます！（高校3年生）

受講期間中、英語に触れる時間が長く、また英語をコミュニケーション手段として使ったことで英語に対する親近感がすごく強まりました。受講前は「英語は主要科目だからそれなりに頑張っている」という感覚でしたが、今では英語が好きだと感じるようになりました。（高校2年生）

この半年を通して英語の4技能が自覚できる程に伸びたことに加え、拙くても英語を話すということへの抵抗がなくなり、英語を学ぶことの本来の意味である、英語を道具として人とコミュニケーションをとることができるようになったと思います。（高校2年生）

聞かときも話すときも書く時も常に英語だったため、受講していた期間はいつもより英語に触れている時間が長くて、英語力がすごく伸びた期間でした。受講期間は自分にとってすごく忙しい時だったこともあって、しんどいと思うこともあったが、終わった時には受講してよかったとすごく思います。（高校3年生）



演台に立っての自己紹介



グループディスカッションの様子



市長からのメッセージ



修了証の授与

Stanford e-Kawasakiは私にとって、これまでの自分の英語学習の実践の場としてこれ以上ないものでした。この経験は、私の人生における重要な柱の一つになっています。Stanford e-Kawasakiでの経験を生かして様々なものに挑戦し続けていきたいと思います。

(高校2年生)

Stanford e-Kawasakiのプログラムは、2つの点で私にとってかけがえのない体験でした。第1に、英語で高度なテーマをディスカッションすることによって、学校では身につけることのできない実践的な英会話ができたことです。第2に、世界の第一線で活躍する人々の経験や苦悩を知ることができたことで、「国際人」とは何なのかを考える良い機会になりました。このような得難い経験を今後のキャリアや成功につなげていきたいです。(高校2年生)

Stanford e-Kawasakiを通して、外国語が分かることのポテンシャル、世界にはいろいろな視点があり得ること、自分で挑戦してみることの困難さを学ぶことができました。

(高校3年生)

忙しい高校生活の中で、プラスして課題を行わなければならないけど、一生に一度あるかないかの貴重な経験になること間違いなし!! (高校3年生)

ここで学んだ考え方で自分の視野が大きく広がったと思います。このプログラムを通して自分が成し遂げたい夢とそれに近づくための手段が、もっと透き通って見えるようになりました。Stanford e-Kawasakiを終えて、自分の夢はただ努力次第だという強い自信を得て、これから何年後も役に立つ、頭の中の宝となりました。ここで学んだことがずっと自分に新しい世界を見せてくれると思います。

(高校2年生)

このプログラムにおいて身についたことの一つに自身で学ぶ力がある。月に一度のオンラインの授業をしっかりと理解するために自ら海外の文献にあたり、積極的に調べる姿勢を得ることができた。また、プログラムの最後にあるプレゼンテーションのために数日間調べ、じっくりと答えのない問題について考察する経験を得た。(高校2年生)

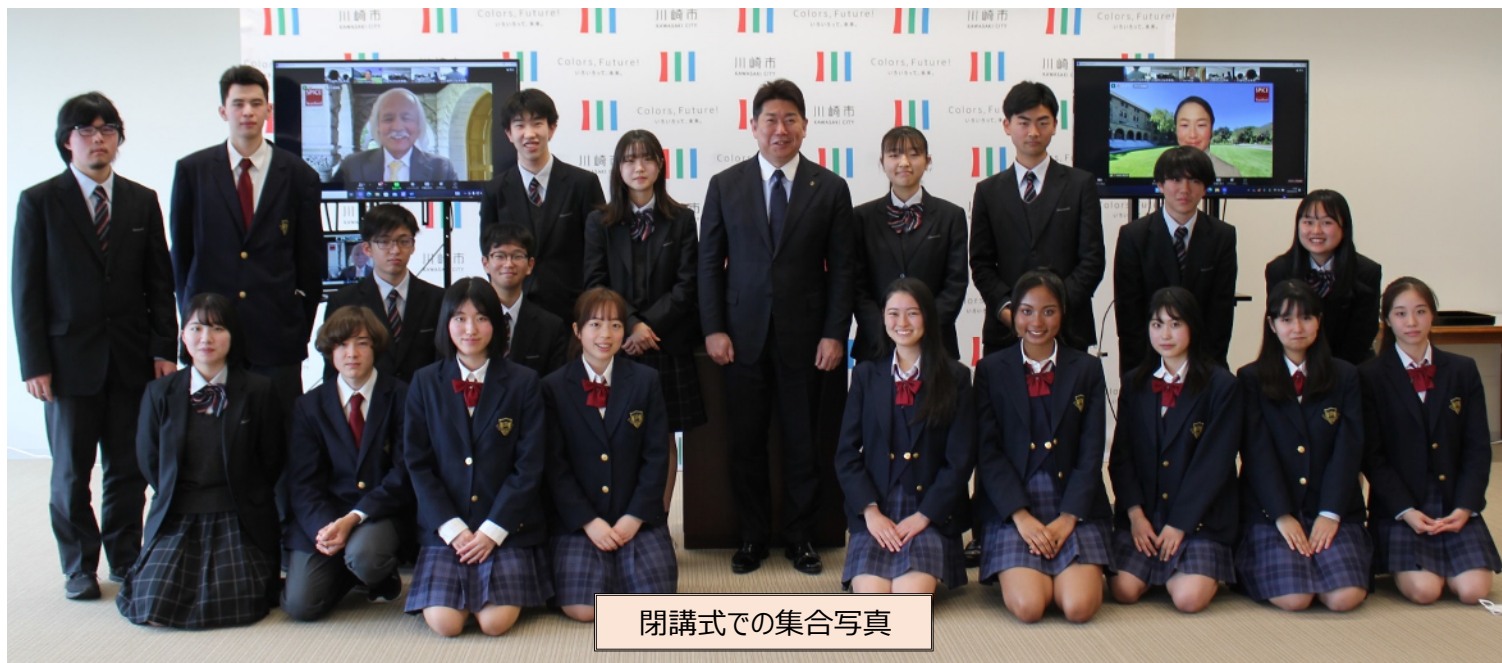
最初はすごく緊張していましたが、回数を重ねていくうちに他校の人たちとの会話も弾み、講義も楽しみながら受けることができました。講義の内容が毎回面白く普段学校で受ける授業とはまた違った感じがして新鮮でした。英語で意見を交換するので、英語を学ぶというよりはツールとして「使う」ので、英語の技術が大きく上がったと思っています。英検準1級に合格したのも、このプログラムを通して英語力が上がったおかげかなと思っています。(高校3年生)

Stanford e-Kawasakiは私の国際的視野を大きく広げてくれました。国際的問題を解決するために今、私たちにできることは何か、また私たちが見逃してしまっているヒントは何かというように、様々な視点から一つの問題解決に向けてたくさん意見を出し合いました。この経験はきっと学校生活を過ごす中でも、家庭内で過ごす中でも様々な場面で生かせると思います。(高校2年生)

僕がStanford e-Kawasakiに参加することによって視野が広がると同時に誰かに質問するときのためらいもなくなりました。また、アカデミックな方面ではリスニング能力とリーディング能力が大幅に上がりました。さらに、アントレプレナーシップについて理解することができ、より複雑な英語のニュースや記事が理解できるようになりました。僕の将来に役立つことをたくさん学ぶことができました。

(高校2年生)

※学年は受講時のものです。



閉講式での集合写真

4 かわさきジュニアベンチャースクール



令和4年度実績 決算額：5,070,265円 事業対象者：延べ48人（小学5年生～中学生）

次世代を担う若い人たちに、失敗を恐れずに新しいことに挑戦できる能力を身につけてもらうための講座として「かわさきジュニアベンチャースクール」を開催しました。全8回の連続講座と市内企業による特別講座で構成され、連続講座では、社会や暮らしを良くするアイデアを参加者自身に提案していただき、専門家の助言を得ながら具体的な形にするとともに、特別講座では、各企業の持つ技術や最先端の研究を通じて、社会課題の解決について理解を深めました。

参加してみて、今まで身の回りの問題について考えたことがなかったけれど、今回のプログラムを通して問題を解決することで暮らしをよりよくすることができるからそこから起業家に興味を持つようになりました。（小学6年生）

失敗の繰り返しでみんなの意見をまとめるのが難しかったけど、回数を重ねるにつれて良いアイデアが思い浮かんだり、1つの方向に向かって活動することができた。（小学6年生）

自分の思ったとおりに物事が進まなくてとても大変だったけれど、参加する前よりは積極的になったと思う。もっと良い作品にするためにと考えることができるようになった。意見の合わない人たちでもみんなが納得する意見にまとめられるようになった。（小学5年生）

グループでの活動でみんなで協力して学ぶ機会がなかなか無かったのでとても新鮮で面白かった。試作品作りでアイデアを試作することによって、やりがいがあったと思った。（小学5年生）

起業家講演により様々な分野での起業家に会えたことにより、自分のしたいことについて考えさせられました。（中学3年生）

「起業家の方は才能があるんだ」というふうに最初から思っ
てしまっていたけれど、今回の取り組みを通して、起業家
の方も、あるプロセスを通して、アイデアが生まれて、起業に
至るとということが分かり、自分達でも起業等出来るんだと
思い、自分のアイデアをもっと活かしたいと思ったりしました。
（中学1年生）

社会の中の物事のとらえ方に変化があったり、未来のこ
とをより深く考えるという社会的思考がさらに高まったんじや
ないかなと思います。（小学5年生）

起業家講演が私の成長に多大な影響を与えたと思いま
す。私はこれまで、親の会社の社長にしか会ったことがあり
ませんでした。しかし、ベンチャー企業の創設者の方々
にお会いしてから、自分のやりたいことをしてもいいのだと知り
ました。私は、周りに自分に夢を語る事が夢への第一歩
だと信じています。なので、夢を情熱的に堂々と語り実際
に成功してきた先輩方を見て、多くのことを学ぶことができ
ました。（中学2年生）

今回の経験を踏まえて自分の豊かな未来を切り開いてい
くために、今必要だと考える勉強（高校受験に向けた勉
強）をしっかりしていきたいです。 また、グループワークをす
るときの話し方を生かしてこれからも、このような活動に参
加していきたい。（中学2年生）

※学年は受講時のものです。



発表会の様子



閉会時での集合写真



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



これから始まる
Colors, Future! Actions
さあ、いっしょに。

100
th

2024年、川崎市は市制100周年

川崎市子ども・若者応援基金 寄附のご案内



寄附のお手続き

クレジットカードによる納付

市内在住の方、市外在住で「川崎市子ども・若者応援基金」に使い道を希望される方は、川崎市ホームページ「川崎市ふるさと納税」からお手続きください。

※ホームページ内の「クレジットカードによる納付（外部リンク）」よりお進みください。なお、返品をご希望の場合、詳細な使い道の指定はできません。



クレジットカード以外による納付

●個人の方

「川崎市ふるさと納税申出書」に必要事項を記入し、選択メニューの「頑張る子ども・若者を応援する互助のまちづくりの推進」にチェックをして郵送、ファックスまたはEメールで送付してください。

●企業やその他団体の方

こども未来局総務部企画課（044-200-1726）へご連絡ください。

→ 納付書がお手元に届きましたら、川崎市が指定する金融機関でお振り込みください。

指定金融機関一覧

横浜銀行、りそな銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、川崎信用金庫、三井住友銀行、神奈川銀行、静岡中央銀行、三井住友信託銀行、セレサ川崎農業協同組合、中央労働金庫、城南信用金庫、神奈川県医師信用組合、横浜幸銀信用組合、世田谷信用金庫、東日本銀行、芝信用金庫、さわやか信用金庫、きらぼし銀行、横浜信用金庫、みずほ信託銀行、ハナ信用組合、静岡銀行、群馬銀行、ゆうちょ銀行

※ ゆうちょ銀行での収納は、1都7県（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬、山梨）に所在する店舗及び郵便局に限ります。



寄附金控除について

川崎市など地方自治体に対する寄附を行った場合には、その支出した寄附金のうち2千円を超える額について、個人住民税及び所得税の寄附金控除の適用を受けることができます。後日、確定申告の際に必要なとなりますので、受領書は大切に保管してください。

※ 寄附金控除を受けるには、領収書等の寄附金の受領を証明する書類に添えて、最寄りの税務署で所得税の確定申告等の手続きをしていただく必要があります。

詳しくは川崎市ホームページをご覧ください。

川崎市子ども・若者応援基金

検索



問合せ先：川崎市こども未来局総務部企画課

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

電話：044-200-1726 メール：45kikaku@city.kawasaki.jp

令和6年1月発行